

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

税外収入過年度還付事業

予算額 353 千円

目的

令和4年度母子保健衛生費国庫補助金の返還

主たる内容

令和4年度の国庫補助金受入額を精算し、差額を返還する。

一般会計

しげはら園管理運営事業

予算額 67,586 千円

目的

しげはら園において、発達、発育に心配のある子を受け入れ、個々の状態に応じた療育を実施し、家庭との相互協力のもとに、心身の発達を促していく。

主たる内容

児童発達支援センター「しげはら園」を管理運営する。

一般会計

児童発達支援センター移転整備事業

予算額 22,000 千円

目的

地域の障害児支援の中核を担う児童発達支援センター（現しげはら園）として、保育所等訪問支援や巡回相談支援等の機能を拡充し、新設することにより、特別な支援が必要な子、およびその子の療育に関わる全ての人、機関に対して支援する施設を移転し、整備する。

主たる内容

児童発達支援センターを移転整備するための実施設計を行う。

一般会計

子育てコンシェルジュ事業

予算額 9,221 千円

目的

子育て世帯の身近な場所で情報提供や相談・助言等を行うことで、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の円滑な利用を図る。

主たる内容

子育て支援センターに専任職員を配置し、子育て広場や幼児園、保育園等の子どもや保護者に身近な施設と地域子育て支援事業等の情報提供を行うとともに、必要に応じ相談・助言等の支援や、関係機関との連絡調整を行う。

一般会計

育児ママ訪問サポート事業

予算額 2,908 千円

目的

子育てにおける母親の孤立を防ぐため、支援を希望する家庭に訪問員が出向いて、傾聴や協働の活動を通じて、母親が心の安定を確保し子育て支援センターの活動や地域の子育て支援活動等につなげていくことにより、子どもの健やかな成長を図る。

主たる内容

乳幼児を育てる母親を対象に訪問支援ができるよう、専門の研修を開催し、サポーターを養成する。訪問では母親の悩みの傾聴や、子育て情報の提供を行い、母親の心の安定を図る。また訪問支援時にNB0（新生児行動観察）を活用し、円滑な親子関係の構築を促す。

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

病児・病後児保育事業

予算額 18,875 千円

目的

保護者が就労、傷病等している場合及びその児童が病気又は病気の回復期であり、集団保育が困難な場合に、一時的に当該児童を預かる病児・病後児保育事業を実施することにより、保護者の子育てと就労との両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。

主たる内容

かりがね病児ケアルームにおいて市内在住の生後6か月から小学3年生までの子どもを対象に病児・病後児保育を実施する。

私立保育所での病児・病後児保育事業に対し補助を行う。

一般会計

ファミリーサポートセンター運営事業

予算額 17,984 千円

目的

育児の援助を行いたい人と、育児の援助を受けたい人を組織化し、地域における育児の相互援助活動を推進することで、働く人々の仕事と子育ての両立を支援する。

主たる内容

ファミリー・サポート・センター業務専任のアドバイザーを雇用し、会員の登録、援助の資質向上のための講習会及び子育ての輪をつくるための交流会の開催並びに会報誌の発行等センターの運営を行う。

一般会計

臨時保育室設置事業

予算額 2,163 千円

目的

子育て中の親が、生涯学習や文化活動に参加できる環境を整える。

主たる内容

講演会、講習会等開催時に会議室等で臨時保育室「カンガールーム」を設置し、託児サポーター「ママハウス」が保育を行う。

一般会計

ブックスタート事業

予算額 988 千円

目的

あかちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心触れ合うひとときを持つきっかけをつくる。

主たる内容

すべてのあかちゃんと保護者を対象に、保健センターで実施する4か月児健康診査会場において、絵本の読み聞かせを実施する過程で、絵本を手渡ししながら、ブックスタートの紹介を行う。

一般会計

子育てパパ応援事業

予算額 747 千円

目的

子育て中の保護者、特に父親の子育てに対する不安感の緩和や孤立を防止し、男性も育児参加しやすい環境を整備する。

主たる内容

父親等が気軽に集える場所を提供する。

■育休パパ広場 毎月1回開催（毎月第4金曜日 10時～16時 小山託児ルームで開催）

■すくすくパパ広場 毎月1回開催（毎月第3土曜日 10時～16時 小山託児ルームで開催）

■出張子育て広場 年1回開催

■パパと一緒にわくわくマラソン 年1回開催

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

母子健康診査等事業

予算額 206,129 千円

目的

将来を担う子どもたちとその母親の健全な育成を目指す。

主たる内容

4か月児健康診査をはじめとする乳幼児健康診査や、医療機関委託による妊産婦乳児健康診査を実施し、必要に応じて電話や面接での相談や家庭訪問等により母子を支援する。

母子手帳アプリ「はぴかり」に妊娠届出アンケートのオンライン申請機能を追加し、市民の利便性の向上とデジタル化を図る。

一般会計

母子歯科健康診査事業

予算額 29,591 千円

目的

将来を担う子どもたちとその母親の健全な歯科保健意識の向上を図るとともに、口腔の保護育成を目指し、歯の健康づくりを推進する。

主たる内容

妊産婦、1歳6か月児、2歳児、2歳6か月児、3歳児を対象にした歯科健康診査、口腔衛生に関する健康教育等を実施する。

一般会計

育児健康支援事業

予算額 16,659 千円

目的

母親の育児不安等の解消を図り、子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを推進する。

主たる内容

発達相談として、子育てに困難を抱えている家庭に対し、心理判定員による個別相談を行う。

あかちゃん訪問として、安心して育児ができるよう新生児、乳児、産婦を訪問して、保護者の多様な相談に応じる。

育児、生活面での不安について、管理栄養士、保育士等が健康教育や相談に応じる。

一般会計

産後ヘルパー派遣事業

予算額 3,638 千円

目的

産後の母親の身体的、精神的負担の軽減を図る。

主たる内容

産後における母親の健康を守るため核家族世帯を対象にホームヘルパーを派遣し家事支援を行う。

刈谷市社会福祉協議会へ委託し、産後2か月以内（多胎児の場合は4か月以内）で、30日を限度にヘルパーを派遣し、家事援助を行う。

一般会計

妊娠・出産・子育て包括支援事業

予算額 529 千円

目的

妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対して、総合的相談支援を提供し、切れ目のない支援体制を推進する。

主たる内容

妊娠期から子育て期にわたる多様な相談に電話・面接等で対応する。

また必要に応じて支援計画を立案し、関係部署と連携するとともに、担当保健師の継続的な支援に繋げる。

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

産後ケア事業

予算額 8,082 千円

目的

出産直後から産後1年未満の産婦に対し、産科医療機関等での心身のケアや育児のサポートを受け、産後も安心して子育てができる支援体制を確保し、産後うつ予防や乳児への虐待予防等を図る。

利用者の増加に対応するとともに、訪問型を開始することで、より身近で利用しやすい事業にする。

主たる内容

産後の体調や育児に不安がある出産後1年未満の産婦とその子どもを対象に、市が委託契約した医療機関等に宿泊あるいは日帰り、もしくは助産師が利用者の自宅に訪問し、母体管理や育児指導等ケアを実施する。

一般会計

自動車購入等事業

予算額 1,174 千円

目的

母子保健事業の事務管理を行う。

主たる内容

事業により適した小型自動車へ更新を行い、家庭への訪問を安全に実施する。

一般会計

中央子育て支援センター運営事業

予算額 22,884 千円

目的

子育て中の保護者の子育てへの不安感の緩和を図り、安心して子育てができる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

地域子育て支援拠点事業（一般型）実施施設として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う。

場所 若松町3-8-2（総合健康センター2F）

休日 毎週日曜日 年末年始

一般会計

かりがね子育て支援センター運営事業

予算額 668 千円

目的

子育て広場、子育てサークルへの貸館、病児・病後児保育を実施するため、かりがね子育て支援センターの管理・運営を行う。

主たる内容

かりがね子育て支援センターの維持管理を行う。

一般会計

早期療育事業

予算額 23,978 千円

目的

心身等の発達について心配のある児童及びその保護者が共に参加する集団療育等により、基本的な生活習慣の基礎づくりを行うとともに、親子関係等の充実を図る。

主たる内容

・発達について心配のある子どもを対象に、遊びを通して、相談支援を行う。

・ことばについて心配のある子どもを対象にグループ支援又は個別支援を行う。

・親子が集まる施設へ巡回し、発達について心配のある子どもを対象に、遊びを通して、相談支援を行う。

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

おもちゃライブラリー事業

予算額 3,189 千円

目的

心身障害児に健常児との出会いとふれあいの機会を提供し、おもちゃを通して、生活を楽しくより豊かなものにする。

主たる内容

小学生以下の心身障害児及び就学前の乳幼児を対象におもちゃの紹介及び貸し出しを行う。

一般会計

南部子育て支援センター運営事業

予算額 25,003 千円

目的

子育て中の保護者の子育てへの不安感の緩和を図り、安心して子育てができる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

地域子育て支援拠点事業（一般型）実施施設として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う。

場所 半城土町西裏63-5

休日 毎週日曜日、年末年始

一般会計

北部子育て支援センター運営事業

予算額 25,614 千円

目的

子育て中の保護者の子育てへの不安感の緩和を図り、安心して子育てができる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

地域子育て支援拠点事業（一般型）実施施設として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う。

場所 今川町1-707

休日 毎週日曜日、年末年始

一般会計

私立子育て支援センター運営等補助事業

予算額 18,878 千円

目的

子育て中の保護者の子育てへの不安感の緩和を図り、安心して子育てができる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

私立の子育て支援センター運営事業に対し補助を行う。

一般会計

すくすく広場運営委託事業

予算額 4,948 千円

目的

乳幼児及び保護者が相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（一般型）を運営することにより、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。

■すくすく広場

日時 毎週月・火・木曜日 10時～16時

(祝日・年末年始等を除く)

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

のびのび広場運営委託事業

予算額 4,216 千円

目的

乳幼児及び保護者が相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（一般型）を運営することにより、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。

■のびのび広場

日時 毎週火・水・木曜日 9時～14時30分
(祝日・年末年始等を除く)

場所 東刈谷市民センター

一般会計

きらきら広場運営委託事業

予算額 4,229 千円

目的

乳幼児及び保護者が相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（一般型）を運営することにより、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。

■きらきら広場

日時 毎週水・木・金曜日 10時～16時
(祝日・年末年始等を除く)

場所 かりがね子育て支援センター
(恩田町3-163-1)

一般会計

わくわく広場運営委託事業

予算額 4,216 千円

目的

乳幼児及び保護者が相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（一般型）を運営することにより、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実を図る。

主たる内容

親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。

■わくわく広場

日時 毎週火・水・木曜日 9時～14時30分
(祝日・年末年始等を除く)

場所 北部市民センター

一般会計

ファミリーサポートセンター利用者補助事業

予算額 200 千円

目的

経済的負担を軽減し、ファミリーサポートセンター一援助活動の利用促進に結びつく環境を整えるとともに、病児・病後児保育の体制強化を図る。

主たる内容

生活保護世帯、市民税非課税世帯、児童扶養手当受給世帯、病児・病後児を対象とした援助活動に対し1時間あたり300円を補助する。

一般会計

多胎家庭等支援事業

予算額 998 千円

目的

多胎家庭への支援を行う。

主たる内容

おむつ等、養育に必要な費用を支援する。

また、保健センターで実施する4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査時に希望者に対しサポーターを派遣し、サポートを行う。

令和 6 年度 子育て支援課の主な事業

一般会計

出産・子育て応援事業

予算額 153,606 千円

目的

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるように、妊娠期から出産・子育てまで様々なニーズに即して必要な支援につなぐ伴走型相談支援を推進し、その実効性をより高めるため、経済的支援を行う。

主たる内容

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる。また妊娠届出時に5万相当、出生届出時に5万円相当の応援ギフトを支給する。

一般会計

不妊治療費助成事業

予算額 5,022 千円

目的

子どもを欲して不妊検査及び不妊治療を受けている夫婦及び事実婚夫婦に、その費用を助成することにより経済的な負担の軽減を図る。

主たる内容

市内在住の婚姻関係にある夫婦及び事実婚夫婦を対象として、不妊検査、一般不妊治療及び人工授精に要した費用のうち、自己負担額の2分の1を、10万円を限度として助成を行う。

一般会計

予防接種事業

予算額 499,831 千円

目的

乳幼児や、児童及び生徒等の健康保持のため、予防接種を実施することにより、各種疾病の予防を図る。

システム改修を行い、国の制度改正に伴う副本登録に対応する。

主たる内容

- 定期予防接種の実施
- 任意予防接種費用の一部助成
- 健康管理システムの改修